上毛風土記 Vol 195

丹塗り土器②

先月号で下唐原瀬戸口遺跡出土の丹塗り土器を紹介しましたが、今回は過去の発掘調査で見つかった他の三点の丹塗り土器を紹介します。いずれの土器も国道10号建設に伴う発掘調査で出土したものです。

やはり専門的な標記になりますが、以下に三点の土器について詳しく説明します。①はジョッキ形土器で、体部は弧を描いて湾曲し、最大径は中位にあります。把手は大きく、断面は楕円形を呈します。外面の全面と口縁部内面には丹塗りを施し、体部外面は横方向に、把手は縦方向に丁寧なヘラ磨きで仕上げます。口縁部・底部の角や把手の外面が摩滅しているのは、ある程度使用されたことを示すものと思われます。口径九・五センチ、体部最大径十三・七センチ、底径五センチ、器高十三・二センチを測ります。②はコップ形土器で、口縁端部は丸く造られ、体部は厚手です。外面は摩滅しますが縦方向の磨き が観察できます。口縁部内面は横方向の磨き、底部外面はナデ調整されます。体部外面と内面中位にかけて丹塗りが残ります。口径七・五センチ、底径五・六センチ、器高十一・三センチを測ります。③は鉢形土器で、口縁部が緩く外湾し、底部は小さな平底となります。調整は全体にヘラ磨きを施します。内面全体に丹塗りを施し、赤色物が粉状ではなく擦りこまれたように密着して付着し、ヒビ割れなどに深くしみ込んでいます。口径二十一・六センチ、底径二・二センチ、器高十一・六センチを測ります。今回紹介した三点の土器はジョッキ形だったりコップ形だったりと生活に密着した器種の物なのですが、発掘調査で出土する土器ではあまり見られないもので、とても珍しい土器と言えます。

教務課文化財保護係　矢野　和昭

▲③丹塗りの鉢形土器

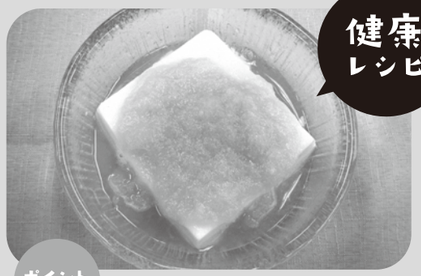
▲②丹塗りのコップ形土器

▲①丹塗りのジョッキ形土器

ヨーグルト寒天 ～パイナップルソース～

食生活改善推進協議会

健康レシピ



〈1人分の栄養価〉エネルギー/124kcal
たんぱく質 /3.2g　脂質 3.1g　炭水化物 21.8g　食物繊維 /0.8g　塩分 /0.1g

〈材料〉（2人分）

- ●牛乳……100ml
- ●プレーンヨーグルト……75g
- ●粉寒天……1.5g
- ●水……50ml
- ●砂糖……小さじ1

〈パイナップルソース〉

- ●パイナップル（缶）……2枚
- ●はちみつ……大さじ1

〈作り方〉

①<パイナップルソース>パイナップルは少し粒が残るくらいまでフードプロセッサーにかける。はちみつを合わせておく。
②鍋に水と粉寒天を入れて中火にかけ混ぜる。沸騰したら砂糖を加える。
③砂糖が溶けたら沸騰状態で１分煮、牛乳を加える。
火を止めてプレーンヨーグルトを加え、泡だて器で混ぜる。
④冷やしながらとろみがつくまで混ぜる。器に入れ、冷蔵庫で冷やし固める。
⑤固まったらパイナップルソースをかける。

ポイント

パイナップルには、ビタミンC、ビタミンB1が含まれており、疲労回復や抗酸化作用（ストレスや病気に対する抵抗力を高めます）があります。だんだん暑くなってくる5月、冷たくのどごしの良いデザートで気分をさっぱりさせましょう。

ただ、缶詰のパイナップルは砂糖が使われているため、生のパイナップルよりカロリー・糖質共に高めなので、食べるタイミングは、活動時間である朝食や昼食の時がお勧めです。

Eurovision Song Contest

It is usual to see all the European countries competing against each other at sport, but once a year we also compete at singing. The Eurovision Song Contest has been held every year in May since 1956 and the final has become a fan favourite across the continent. There have even been some very famous winners such as Abba who won in 1973 with their song “Waterloo”

The basic premise is that each country enters one musical act. The acts who make it past the initial elimination stages to the final will face a judges’ vote and a public vote to determine the winner. It may sound simple but it isn’t as straight-forward as voting for who you think sounds the best. With so many neighbouring countries battling it out politics are also a yearly staple, with countries who are historical allies or neighbours voting for each other, and less popular countries getting zero points regardless of how good their act is (like the UK). Even this complex voting has become a point of excitement for fans. The acts too aren’t exactly what you would expect from a normal competition, ranging from glitter-covered costumes, to groups dressed as demons and monsters, to groups of old women playing traditional drums, there is an act for everyone’s taste.

People will often hold “Eurovision parities” where guests are given a country at random, must arrive to the party dressed to represent that country and then the person whose country gets the most points will win their own prize at the end. This year’s competition has 40 entrants and the final will be held on May 14th but can be watched online even after the final has finished. Give it a watch, you are bound to find some new music you wouldn’t have otherwise heard and have a fun time doing it.

ユーロビジョン・ソング・コンテスト

ALT（外国語指導助手）ロビン

ヨーロッパのすべての国がスポーツの試合で互いに競いあうのは普通ですが、年に一回、歌も競います。1956年から毎年5月に「ユーロビジョン・ソング・コンテスト」というコンペティションが開催され、決勝戦は大陸全土で人気になりました。1973年に「Waterloo」という曲で優勝したABBAのように、とても有名な受賞者もいます。

基本的に各国は1曲を選び、優勝者を決めるために予選通過アーティストは決勝戦で審査員投票と一般投票を受けます。でも、たくさん隣国が参加するので政治も関与し、最もよいと思う国に投票するほど簡単ではありません。だいたい、歴史的な同盟国や隣国は互いにポイントにあげて、イギリスみたいにあまり人気がない国は曲がどんなに優れているかに関わらずポイントをもらうことができません。この難しい政治的な投票システムでもユーロビジョンファンにとって面白い点になっています。演技もキラキラで頭からつま先まで覆われているポップ歌手、鬼の衣装を着ているメタルグループや伝統的な太鼓を叩くおばあさんなどが参加するので, アーティストたちも普通のコンペティションに比べて、誰もが楽しめる演技となります。

決勝戦を放送される日によくファンが集まって、「ユーロビジョンパーティー」を開催します。パーティーに行く前、一人ずつ参加している国をランダムに選べて、選んだ国の代表として衣装を着て、最後に一番多くのポイントをもらった国を選んだ人が賞品を獲得します。今年の大会には、40カ国が参加して、決勝は5月14日に開催されますが、終了後でもオンラインで見ることができます。面白いステージを楽しむのができて、他の方法では聞いたことのない音楽を見つけて楽しい時間を過ごしてください。

図書館だより

げんきの杜図書館　TEL 72-1633　https://www.koge-lib.jp
■開館日/火～土曜日 10:00～18:00、日曜・祝日 9:00～17:00
■休館日/毎週月曜日、年末年始、特別蔵書点検

おすすめ本

※すべて入荷済

柴田理恵のきもの好日	柴田 理恵【著】	平凡社
漆花ひとつ	澤田 瞳子【著】	講談社
無明	今野 敏【著】	幻冬舎
夏の体温	瀬尾 まいこ【著】	双葉社
香君 上・下	上橋 菜穂子【著】	文藝春秋

※新型コロナウイルス対策として、書籍の消毒を行っていますので安心してご利用ください。

おしゃべりな部屋

川村 元気【著】　近藤 麻理恵【著】
中央公論新社（入荷済）

部屋の数だけ、そこに暮らす人とおしゃべりなモノたちとの思い出がある。近藤麻理恵が片付けてきた部屋にまつわる実話を基に、川村元気が紡いだ、少し不思議な7つの部屋の物語。

そらいっぱいのこいのぼり

羽尻 利門【作】
世界文化社（入荷済）

家族とおじいちゃんの家を訪ねたケンゴ。今年もおじいちゃんとおばあちゃんは、庭に大きなこいのぼりを立てて迎えてくれて…。こいのぼりの由来を伝え、日本の美しい風景が細密画で描かれています。